

豊岡グッドローカル農業(以下、適宜「GLA」)

アンケート調査(2022年度) 調査結果

<概要版>

<調査概要>

- 調査期間 : 2022年4月～5月
- 調査対象 : 市内の水田耕作農家 6,236戸
- 配布・回収方法 : 農会長を通して全調査対象に配布し、回収
※営農計画書の配布・回収とあわせて実施
※Web回答フォームも設置
- 有効回答数(回収率) : 4,086件(65.5%)
※うちWeb回答は71件(有効回答の1.7%)

■結果概要

[GLAの認知度(調査前)・理解度・知ったきっかけについて]

- アンケート調査前のGLAの認知度は7.1%(292件)。
- 30歳代以下の若手農家の認知度は22.0%と平均より高いが、数としては9件と少ない。
- GLAの理解度(「よく理解している」+「ある程度理解している」)は14.4%(590件)。
- 認知度と同様、30歳代以下の若手農家の理解度は26.8%と平均より高い。
- 調査前にGLAを知ったきっかけは、「広報紙(53.4%)」、「市職員から聞いた(28.8%)」が多い。一方、「市の公式HP」や「SNS」は20%未満であり、農家への情報発信の効果は現時点では限定的。



- 2022年度の認知度の目標は50%であり、調査時点では目標を大幅に下回った。
- アンケート実施により、約300件の農家にGLAを認知・理解いただけた。
- また、GLAについて「聞いたことがない」、「よくわからない」、「関心がない」と回答した方にも、調査を通して認知していただけた(ただし、理解には至らなかった)。

■結果概要

[GLAの取組実践(実施度)について]

○GLAの取組実施度※は2021年度実績で34.8%(1,423件)。※2022年度見込みは37.1%(1,517件)

○取組実施度は、GLAを認知していたものに限れば6割を超えている。

○GLAの12要素ごとにみると、1種類以上のGLAの取組を実践するものの割合は、「3.美しい風景」が58.7%、「4.安全な暮らし」が50.3%、「9.心と身体の健康」が46.3%、「1.自然との共生」が45.2%で4割を超える。

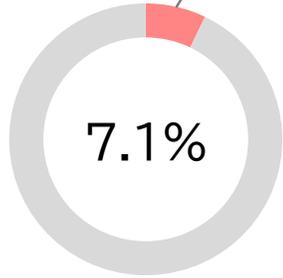
一方、「7.先進技術の活用」は5.8%、「8.地域資源の循環」は7.5%、「10.対話と交流」は8.9%と少ない。



●2022年度の取組実施度の目標である30%を上回る結果となった。農業を支える様々な取組が多く市内農家で実践されていることがわかった。

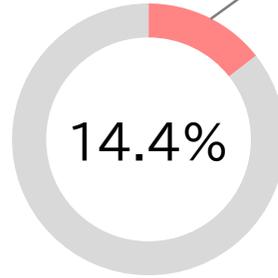
認知度

調査前にGLAを聞いた
ことがあった人の割合



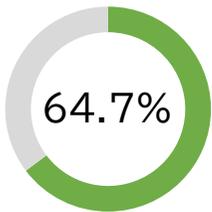
理解度

GLAについて
「よく理解している」、「ある程度理解している」
と回答した人の割合

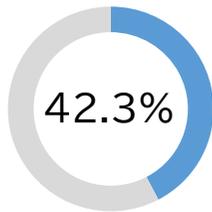


実施度

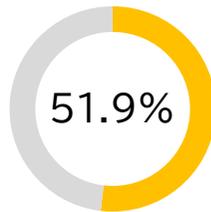
環境、経済、社会の3分野すべてで
それぞれ1つ以上の取組を
実践した人の割合



環境分野の
取組実施度

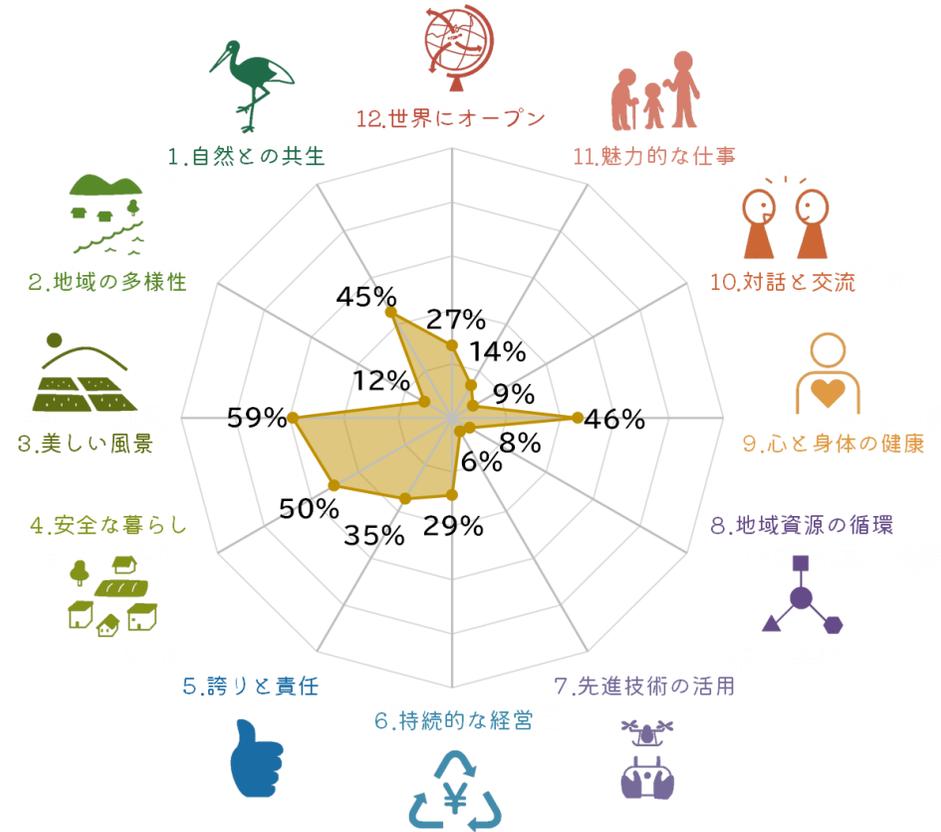


経済分野の
取組実施度



社会分野の
取組実施度

各分野において、それぞれ1つ以上の取組を実践した人の割合



各要素において、それぞれ1つ以上の取組を実践した人の割合